

# 愛中だより



学校教育目標

「結の心」

相手を敬い、優しく思いやる心

「韌の心」

柔軟な強さを持つ心身

学校ブログ、毎日更新中！！



## 『夢』と『運』

校長 大泉 哲郎

最初に、能登半島地震で亡くなった方々に哀悼の意を表するとともに、今なお大変なご苦勞をされている被災者の方々が一日も早く日常を取り戻されることを心よりお祈りいたします。

さて、この年末年始、心に残った新聞記事がありました。あるお母さんが、2歳の息子さんの枕カバーを外して洗おうとしたとき、「開けたらダメ」と触らせてくれなかったそうです。その2歳の息子さんが言うには、枕の中に夢が入っているんだと言うんだそうです。「まだ見ていない夢がたくさんあるの」と。



生徒たちもまた、これからいろんな自分の夢をかなえていく可能性が無限にあります。すでになかえたい夢がある生徒も、まだ枕の中に隠れている新たな夢をこれからのたくさんの出会いの中で見つけていく生徒もいるでしょう。その「夢」が「目標」に変わった時、自分を支えてくれる基礎基本となってくれるもの、それが中学までに学ぶことだと思います。

AIの発達によって、生徒たちが仕事に就いている10年後、20年後には今ある仕事の半分近くがなくなっているという予想もあります。たとえどんな時代になっても、その時々に応じてしなやかに生き、夢を叶えていく強さ、たくさんの人たちと出会って結びついていき、たくさんの可能性を広げていく力。この先の未来で夢を実現していくのに必要なのは、まさに「結の心 韌の心」なのではないか、そんなことを考えました。

そしてまた、夢を叶えて行くには「運」も大切です。実は「運のいい人悪い人」について真面目に科学的に研究した学者さんがいて、「自分が運がいいと思っている人」に共通する事のいくつかのうち、「何でもポジティブに考える」「失敗を反省して積極的に解決しようとする」「人を否定しない」「人のせいにしない」「あきらめない」といったことがあげられるそうです。逆に「自分は運が悪い」と考える人は、なんでも自分でないもののせいにしてしまうそうです。実験でその人にとって幸運と思えることをすぐそばに用意してあげてもその存在に気づかなかったそうです。

自分に起こる良くない事は、自分でない他の事のせいにしてしまいたくなることは誰にでもあります。勉強や部活でうまくいかないのは先生や先輩の教え方が悪いんだ、環境が整わないのは家族が協力してくれないからだ、友達と仲違いしたのは相手が悪いからだ等々、そんなことは日常に沢山転がっていると思います。

でも、自分以外のもののせいにした時に進歩や成長は止まります。「運」も離れていきます。大切なのは、何がいけないのか、他に出来ることはないのか、次をどうしようかと考え続けることです。そうして解決に向けて動き続ける事、やり続ける事が唯一、自分にとっての「奇跡」や「運」を招き寄せる方法なのでしょう。

今年一年、生徒たちが「夢」を叶えることに近づいくための力を蓄え、そして「運」を味方に出来る一年にすることができるよう、一緒に取り組んでいきたいと思います。





## 新入試出願制度・進路について

3学年主任 岡田 朋子

新年を迎え、3年生はいよいよ受験の最終段階になってきました。今年度から公立高校の入学選抜がインターネット出願システムを利用した手続きとなりました。11月の進路説明会を始め、保護者の皆様にもご理解ご協力をいただきながら対応してきました。生徒たちは、自分の希望する進路を目指して、日々学習に取り組んでいます。3月には、生徒全員が明るい表情で卒業できるよう祈っています。

## 職場体験を振り返って

2学年主任 馬場 肇

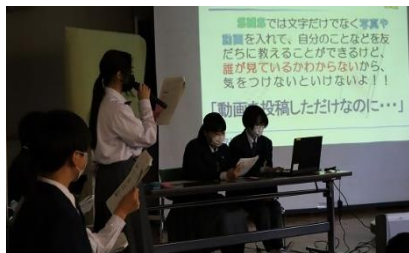
11月9日(木)、10日(金)に、職場体験学習を実施しました。生徒たちは、この2日間で仕事の「大変さ」や「やりがい」を実感したようです。また、直接指導していただいた職場体験先の方やお客さんなど多くの方と関わることで、人とのつながりの大切さを学びました。学校の授業ではできないことを経験することができました。

ご多用の中、中学生を受け入れていただいた事業所の皆様、本当にありがとうございました。



## 小中連携携帯安全教室

生徒会担当 藤田 あかり



12月19日(火)に本校生徒が、半原小学校で携帯安全教室を実施しました。生徒会本部や1年生の学級委員の計7名が中心となって進め、事例をもとに、小学生にトラブルを防ぐグループトークの方法を伝えました。小学生が自分事として捉えられるよう、7名が事前に〇×クイズの札を作成したことが功を奏し、小学生たちも大いに盛り上がりました。

生徒たちは、大勢の前で話す良い成長の機会となったと思います。神奈川県警の方からもお褒めの言葉もいただきました。

## 防災訓練

安全防災担当 芝崎 修一

火災を想定しての訓練を12月6日(水)に実施しました。生徒はとるべき行動を考え、避難経路を頭に入れた上で、担任の先生の指示通りに避難することができました。

自分の身を守るために、普段と違う行動をすべき場面はたくさんあります。非常時でも、正しい判断ができる生徒の育成に、今後も力を入れていきます。

